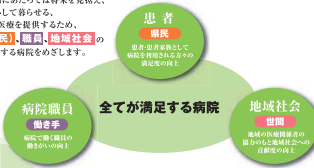


「患者（県民）」の満足はもちろん、
「地域社会」に貢献し、「職員」に働きがいのある病院をめざします。

新病院のめざす姿

新病院整備にあたっては将来を見据え、
県民が安心して暮らせる、
ゆめがかなう医療を提供するため、
患者（県民）、職員、地域社会の
全てが満足する病院をめざします。



病院職員のための最高の環境～最高の医療を提供するために～

医療従事者としてのスキルアップとともに、プライベートの充実もサポートします。

スペシャリストの育成



最高の医療を提供するために
教育研修機能を充実し、
スタッフのキャリアアップ、
スキルアップを支援します。

- 高度、専門的な知識・技術の習得
・実践的ナードニングを行う「臨床技能研修センター」の整備
・院内・院外施設への研修施設の開設
- 活発な研究活動をサポートし、高い志を持った
医療人育成
・臨床研究センター、図書館情報センターの整備
- 最高の看護を提供するために
・認定看護師、専門看護職員の積極的採用支援
・新人看護部を長期にわたりサポートする柔軟な教育体制

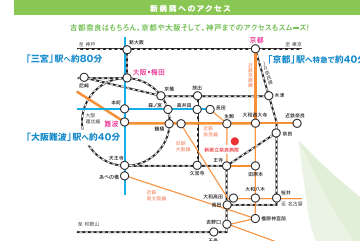
ワークライフバランス



職員が働きがいを感じ、
いきいきと働き続けられる
職場づくりを行います。

- 院内保育体制の充実（2時間保育・病児受入）
- 短時間勤務等、多様な勤務形態の導入
- 女性医師・看護師等の積極的な支援

世界遺産を抱く「西ノ京」まで、
大阪・難波から約40分・京都から特急で約40分。
新県立奈良病院は、豊かな歴史と自然のなかにも立地します。



新病院の周辺



奈良県医療技術革新奈良病院建設室
〒630-8501 奈良県奈良市藤原38番地 TEL:0742-748059 FAX:0742-242171



生まれ変わる
県立奈良病院



平成28年度オープン予定!

病室は全室、南向き。
自然の光をたっぷり取り込んだ
明るい病棟です。

人間の心身に心地よい光は自然の光、つまり太陽光です。
新県立奈良病院は、エントランスなどに
太陽光を積極的に採りいれました。
患者さんが南向きに治療に取り組む意欲が持てるよう、
病室も全室南向きです。



自然光が降り注ぐ、清潔な新しい病棟の設備（コア）



自然光が降り注ぐ、清潔な新しい病棟の設備（コア）

新県立奈良病院の概要

- | | |
|---|---|
| <p>構造等</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄骨造（免震構造） ● 地下1階、地上7階 | <p>病床数（現時点の想定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 4510床程度（救命救急センター、精神科、感染症病棟を含む） |
| <p>新病院所在地</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 奈良県奈良市石木町1-1条西町2丁目内 | <p>今後のスケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 平成25年 秋頃 造成工事着手 ● 平成26年 秋頃 開業工事を完了後、建設工事着手 ● 平成28年 秋頃 建設工事を完了し、中間開院準備 新病院移転 ● 平成30年 秋頃 新病院オープン予定 |

新県立奈良病院の医療機能
～地域医療を支える7つの柱～



1 救命救急
救急患者を断らない
救命救急医療の実践

- 命にかかわる重症患者を確実に受け入れ、救命率を段階的に向上
- 集中治療部門の拡充（ICU等の増床）
- 救命救急専門チームの配置

2 がん
がんになっても安心できる
質の高い医療を提供

- 先進的な医療の実践と研究をすすめる、高い治療成績を共創
- 最新の放射線治療装置の導入、手術室・検査・化学療法室等の拡充
- 先進的な治療法の積極的な導入

3 周産期
リスクの高い妊婦の方も
安心して出産ができる環境を整備

- ハイリスク母体、新生児の県外搬送ゼロをめざす
- 围産期母子医療センターの充実（NICU（新生児集中治療室）等の増床）

4 小児医療
急性期を中心とした
小児医療の拠点

- 小児救急受け入れ体制の充実
- PICU（小児集中治療室）の設置

5 精神医療
身体疾患を合併する
精神疾患患者の受け入れ拠点

- 身体合併症患者の受け入れ体制の充実（精神病棟の設置）
- 自殺未遂者等への再発防止に向けた積極的な対応

6 糖尿病
地域の
糖尿病治療の拠点

- 急性合併症、急性増悪時治療の充実
- 地域の医療機関へのサポート

7 災害医療
災害時においても病院機能を
維持する災害に強い病院

- 専門性の高いスタッフ（DMAT等）の配置・育成
- 災害時を想定した構造設備・スペースの確保
- 心のケアへの配慮による広域受け入れ体制の充実